

平成24年度

カリキュラム委員会（第2回）議事要旨

日時：平成24年 7月20日（金） 15:00～15:25

場所：全学教育管理・講義A棟6階 大会議室

出席者：委員長 箕島（実施調整部長）

委員 江川（機構長）、竹村（企画開発部長）、岡島（文）、舟場（文）、高田（人）、河野（言（外））、太田（経）、佐々木（経）、杉山（理）、蔵田（理）、井上（理）、金岡（理）、松尾（医）、吉田（歯）、狩野（基）、木村（言）、三宅（言）、三藤（言）、松本（言）、松繁（国公）、小林（生命（基））、大谷（国セ）、宮久保（博）、西田（保セ）、阿部（サ）、中道（カレッジ・竹中代理）、窪田（全教）、森（全教）、小松（全教）、坂東（全教）

オブザーバー 小磯（理）、三上（医保）

欠席者：青野（人）、北村（法）、田中（法）、内田（理）、廣野（理）、藤堂（医）、近藤（薬）、南方（工）、清川（サ）

陪席者：徳野事務長、田山学生交流推進課長補佐、都々木教務係長、山中教務係主任、小坂教務係員

議題：

議事に先立ち委員長から、理学部の意向により今回から同学部教授がオブザーバーとして出席している旨紹介があった。

また、委員長から、前回の本委員会議事要旨（資料1）の確認があった。

報告事項

1. 平成24年度秋学期におけるG30学部英語コース学生の健康・スポーツ教育科目の受講について（資料2）

委員長から、資料2に基づき、インターナショナルカレッジより本年度第2学期にG30学部英語コース学生のうち、日本語能力を十分に有し、日本語での受講が可能な者に対して「スポーツ実習B」の受講について依頼があった旨説明があった。引き続き、当該科目内で検討した結果、履修状況に応じて受入れ可能である旨発言があった。

2. G30学部英語コース学生の一般学生向け全学共通教育科目の受講について（資料3）

委員長から、資料3に基づき、インターナショナルカレッジより本年度第2学期からG30学部英語コース学生のうち、日本語能力を十分に有し、日本語での受講が可能な者に対して「基礎教養科目（基礎教養1）」および「専門基礎教育科目（文系）」の受講について依頼があり、執行部および当該科目小委員会で検討した結果、受講を認めることとした旨説明があった。

3. G30科目の一般学生への開放検討WGの設置について（資料4）

委員長から、資料4に基づき、インターナショナルカレッジより平成25年度開講希望科目について依頼があり、事前に関係科目の委員を中心とした「G30科目の一般学生への開放検討WG」を設置して審議することとしたい旨説明があった。なお、WGの審議結果を本委員会に附議する旨説明があった。

協議事項

1. 大阪大学全学共通教育規程の一部改正について（資料5）

委員長から、資料5に基づき、第2学期に新規開講される基礎セミナー1科目を追加する旨説明があった。引き続き、G30学部英語コースの一部科目について、当該科目の授業形態に合わせた科目名・単位数の変更および科目の追加を行う旨補足があり、審議の結果了承された。

2. 平成25年度開講授業科目等について（資料6）

委員長から、資料6に基づき説明があり、審議の結果了承された。

なお、委員長から、開講セメスター、曜日・時限、配当学部、担当部局に変更等がある場合は、次回9月のカリキュラム委員会の1週間前（9月14日）までに教務係へ連絡願いたい旨、並びに次回カリキュラム委員会での承認後、各部局へ担当教員選出の依頼を行う旨説明があった。

3. 基礎セミナー及び先端教養科目の開設に伴う各部局への依頼について（資料7）

委員長から、資料7に基づき説明があり、審議の結果了承された。

4. 平成24年度授業担当非常勤講師の資格審査について（資料8）【回収資料】

委員長から、資料8に基づき説明があり、審議の結果了承された。

5. 平成24年度授業担当教員等の変更等について（資料9）

委員長から、資料9に基づき説明があり、審議の結果了承された。なお、担当教員未定の3科目については、8月中旬に決定される見込みである旨補足があった。

● その他配付資料

カリキュラム委員会（第1回）議事要旨（資料1）

次回開催： 平成24年 9月21日（金） 15:00～（予定）